



あし風通信

平成 20 年 3 月 1 日発行
03 号



応援します、生涯学習 - ふえる知識と仲間の輪

講演「まちづくりとこれからの生涯学習」と事例発表など

セミナー「石狩の生涯学習を考える」に市民 38 名が参加

講座抄



学びのスタンプ制度運営委員会と石狩市生涯学習講座企画ボランティアの会主催、石狩市教育委員会の共催によるセミナー「石狩の生涯学習を考える」が1月18日、花川北コミュニティセンターで開かれ、参加した市民はまちづくりと生涯学習の役割などについて学びました。セミナーでは初めに主催者を代表して、学びのスタンプ制度運営委員長徳田昌生氏の挨拶に続き、前半は北海道大学高等教育機能開発総合センターの木村純教授が「まちづくりとこれからの生涯学習」をテーマに講演を行いました。教授は「“まちづくり”とは、自分たちの住んでいる“まち”を物心両面で豊かな生活ができる、つまり生活を向上させる仕組みやつながりを持った場所として創造すること」としたうえで、そのために大切なものとして次の3点を挙げました。「第一は、自分たちの住んでいる“まち”をよく知るための学び、例えば地域学などを進めること。第二は、その学びあいの中からコミュニティがつくれ、一人ひとりが自主的に学ぶことにより積極性や自治能力が高まり、市民として成長できたこと。第三は、このような“まちづくり”には地域住民の生涯学習が不可欠であり、そのための生涯学習はそれ自体が“まちづくり”の一環をなしている」と述べました。さらに木村教授は、コミュニティづくりと生涯学習について、阪神・淡路大震災から「ライフラインの第一は人と人とのつながり」の教訓を得たこと、コミュニティのつながりをつくるために「社会教育施設を拠点とする地域の人々の学習が重要な役割を担うこと」としたうえで、全国的な市民大学の具体例として、「東京雑学大学」「むなかた市民学習ネットワーク」「さっぽろ市民カレッジとまちづくりの学び」の実践事例などを紹介して講演を終えました。

講演に続いて行われた事例発表では、市民の取り組みとして石狩市生涯学習講座企画ボランティアの会の渡部恵美子さんから3年間で20回の生涯学習講座を開催しての感想や今後の方向など、学びのスタンプ制度運営委員会の木戸口道彰さんから、発足して約半年が経過してのスタンプ制度の現状や今後の課題など、そして行政の取り組みとして小林睦公民館主事から、市公民館主催の本年度の生涯学習講座概要と次年度の講座のあらましなど、それぞれ事例の報告がありました。最後に、木村教授の司会で討論が行われ、講演の内容に関する質問についての補足説明や参加者の発言などがありセミナーを閉じました。

スタンプニュース

管内教育実践奨励表彰に輝く！

市生涯学習講座企画ボランティアの会

石狩市生涯学習講座企画ボランティアの会は、石狩教育局の平成19年度石狩管内教育実践奨励表彰に輝き、表彰式が2月21日札幌市内のホテルで行われました。この会は、平成16年8月から市教育委員会と協働で活動を続けており、これまでに「いしかり学のスズメ」など21回の講座を開催し、約700名の市民が受講しています。今回の受賞は、地域の歴史や文化、産業やパソコン講座など市民のニーズに応えた講座を企画したことが評価されたものです。スタッフの能村久美子さんは「地道なボランティア活動ですが、スタートしてわずか4年目で表彰されたことは夢のようです」と受賞の喜びを語っていました。



学びのスタンプデータ (2月29日現在)

登録者 ~ 147人

協力団体 ~ 59団体

登録講座(6月~3月) ~
208講座



ロゴ制作者・丸山英里子さん

学びのスタンプ 協力団体紹介(3)

川の博物館

川の博物館は、茨戸川左岸の石狩放水路管理センターにあります。博物館では、石狩川の洪水や治水の歴史を中心に、捷水路や放水路の役割などを学ぶことができます。またコンピュータゲームで楽しく川の学習ができるほか、石狩川治水の祖と呼ばれる岡崎文吉を紹介したコーナーでは治水思想や偉大な業績が分かるように展示されています。



今年度から「石狩川観察会」「異常気象学習会」「水環境問題学習会」などを行っており、3月8日(土)には「冬の自然観察会」を予定しています。平成20年度も自然観察会や学習会を企画しており、日程が決まりましたら石狩市広報や川の博物館ホームページでご案内します。皆様のご来館をお待ちいたします。

住所：石狩市新港南1丁目28-24
電話：0133-64-2507
開館：9時～17時 入場無料
休館：月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始

20年度の講座開催予定

石狩市環境課・石狩浜海浜植物保護センター

市内に残されている豊かな自然環境を守り育てるため、身近な自然とふれあい、自然環境意識の普及向上、保全の推進を目的とした行事や講座を開催します。



- 4月6日(日)10時～：カミネツコン植樹(図書館裏)
- 5月：石狩浜野鳥観察会、石狩浜自然観察会
- 6月(石狩市環境月間)：
石狩浜自然観察会、キャンドルナイト
自然観察会(マクンベツ湿原)
- 7月：石狩浜こども自然教室、石狩浜自然観察会
- 8月：石狩浜こども自然教室、自然観察会(茨戸川・石狩川 自然ウォッチング)
- 9月：石狩浜野鳥観察会、石狩浜こども自然教室
- 10月：自然観察会(記念保護樹木)

詳しくは市環境課、石狩浜海浜植物保護センターへお問い合わせください。(72-3240)

会員の声

花川北・千葉千恵子 さん
スタンプ会員になって4か月になります。12月と1月はスタンプ対象講座の筋力トレーニングの講座に参加しました。どのような内容なのかよく分からずに参加しましたが、日ごろの運動不足解消にとってはよい機会となり、楽しくトレーニングが出来ました。また参加するたびにスタンプを押していただくので、それも参加する励みや楽しみになっています。これからも自分にあった講座を見つけて大いに参加したいと思っています。

掲示板

今年度は、次の5名の方々が30スタンプに達し、市長から3月27日にブロンズ修了証が授与されます。

合田市造さん、中川進さん、
相場紀子さん、大橋瑠璃子さん、
今中建男さん

運営委員会より

編集後記

講座抄では、1月に開催したセミナー「石狩の生涯学習を考える」を取り上げました。当日は40名近い多くの市民の皆様にご参加いただき、関心の高さに驚いています。今回のセミナーを機会に、スタンプ会員の皆様にもっと満足いただける講座を企画したいものです。

日の恵みはるは氷も砕けとぶ(柳蛙)

“柳蛙”(りゅうあ)は、秩父事件の首謀者で石狩に住んだ井上伝蔵の俳号です。石狩川に張った氷が春の到来とともに、川の水勢によって砕け飛ぶ様子を詠んだもので、春を迎えた作者の喜びが躍動しています。春は新しい活動を始めるにはふさわしい季節です。さて、あなたも…。(T.N)

発行

学びのスタンプ制度運営委員会

(編集担当：安藤良子、中川妙子、木戸口道彰)

お問合せ

石狩市教育委員会 社会教育課

石狩市花川北6条1丁目30-2
TEL：0133-72-3173 FAX：0133-75-2276
E-mail：manabee@city.ishikari.hokkaido.jp